

(その1)

履 歴 書

202X 年 XX 月 XX 日現在

記入見本

Fill in Japanese.

ふりがな 氏 名	あいう 愛生	えお 工オ	<div>写 真</div> <div>裏面に 記名</div>
生 年 月 日	西暦 1995 年 XX 月 XX 日生	2024 年 10 月 1 日現在年齢 29 歳	
現 住 所	〒 XXX-XXXX XXXXX 電話番号 XXX - XXXX - XXXX E-mail xxx_xxxxx@example.com		
国籍 <small>Case of Non-Japanese nationality</small>	フランス共和国 在留資格 (技術・人文知識・国際業務)		
学 歴			
始期～終期	事 項 (修了・学位取得見込みも記入)		
2010/4-2013/3	県立XX高校卒業		
2013/4-2016/3	△△大学 学部 卒業 (早期卒業) 学士 (〇〇)		
2016/4-2018/3	〇〇大学大学院XX専攻 期博士課程修了 修士 (工学)		
2018/4-2021/3	〇〇大学大学院XX専攻 後期博士課程修了 博士 (工学)		
2023/4-2024/3	XX大学院大学XX専攻 (社会人コース) 修了見込み 修士 (XX学)		
	保有学位／専攻、授与機関及び年月を記載のこと 修士 (工学) 〇〇大学 2021/3 学士 (〇〇) △△大学 2019/3		
職 歴			
始期～終期	事 項 (正規／非正規、常勤／非常勤も記入)		
2016/8-2021/3	□□□□ (株) 開発職 (正規・非常勤)		
2021/4-2024/3	□□□□ (株) 研究職 (正規・常勤)		
保 有 資 格			
取得時期	事 項		
2020/1	3次元CAD利用技術者試験準1級		
2022/3	計算力学技術者2級		
学 会 活 動			
始期～終期	事 項		
2018/5-現在	日本〇〇学会		
社会における活動			
始期～終期	事 項		
2018/8	XXXXものづくりクラブ主宰		
賞 罰			
賞	2018/3 日本〇〇学会 奨励賞		
罰			

スペースが足りない場合は2頁に亘ってもかまわない

(その2)

Fill in Japanese.

教 育 研 究 業 績 書		
年 月 日 名 前 愛 生 エ オ		
教育上の能力に関する事項	年月日	概 要
1. 教育方法の実践 特に優れていると考える教育・教授法についてその講義名を記入 ・〇〇特論（専攻科1年前期） あるいは、社内教育等の実践例を記入		優れていると思われる内容を記入 (例) ・英語で作成した講義ノートを配布し、授業は英語で実施、学生にも授業中は英語で質問させる。また、随時、英語で説明されており、学生の英文読解・会話能力を講義と同時に養う。
2. 作成した教科書、教材 ・〇〇工学概論（××出版）		概要・著者を記入 ・〇〇工学の大系、〇〇工学と〇〇事業、××と〇〇、△△と〇〇の仕組み、〇〇構造の機能と役割、今後の〇〇工学の方向、をわかりやすく解説（〇〇太郎、××一郎）（担当：1章～3章、5章、6章）
3. 教育上の能力に関する教育・研究機関の評価あるいは社内評価等 教育・教授法に関連して学校等から得た表彰あるいは社内表彰等		表彰等の理由を記入
4. 担当した講義科目あるいは社内等における実務内容		
5. 教育・研究機関で担当した校務あるいは社内での実務等 過去に就任した校内あるいは社内等で果たした役職および就任期間について記入		
6. 所属クラブ・サークルあるいは趣味等		
職務上の実績に関する事項	年月日	概 要
1. 資格、免許		教員免許その他の資格を記入
2. 特許等		特許出願、特許登録の区分ごとに記入
外部資金の獲得などに関する事項	年	内 容
1) 科学研究費（・・・研究B） 2) 委託研究業務（・・・調査会） 3) 奨学寄付金（・・・会社）		項目別に研究の題目、金額、研究代表者、分担者別に記入し、研究業務上の貢献度（％）を記入のこと。分担者の場合は代表者氏名も明記すること。

著書、学術論文等の名称 (タイトル)	単著、 共著の 別	発行又 は発表 の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	概 要
(著 書) 単著・共について全て 年次順に番号を付して 年次順 に番号を付して 年次順に番号 を付して 記入 のこと 1) ○○ハンドブック	共著		××出版社	概要・著者を 概要・著者を 概要・著者を 記 入 (執筆分担は箇所の み) 第1章：概論、第3章ビッグバンと宇宙の 構成(神戸太郎 他30名)
(学術論文) 審査付論文の全てを年次順に 番号を付して記入のこと(査読 付国際会議論文は、その旨明示 して、審査付論文のあとに記入 のこと) 1) ○○に関する研究	共著		××学会論文集、 Vol. 10, No. 3	概要、頁、作成上の分担内容を記入のこと (執筆者：掲載順。共著の場合、自分の氏 名には下線) ○○○○○○○○○○○○○○ (pp. 123~130) 神戸太郎、大阪次郎
(国際会議論文) 査読付でない国際会議論文の 全てを年次順に番号を付して 記入のこと。				概要、頁、作成上の分担内容を記入 (執筆者：掲載順。共著の場合、自分の氏名に は下線)
(その他) (学術報告) 学術論文以外の論説あるいは 受委託研究報告書などを年代 順に番号を付して記入のこと。 1) ○○に関する最近の動向	単著		○○学会誌、 Vo. 131, No. 8	概要、頁、著者名、分担の場合は役割の 内容を記入 ・・・・について明らかにした。 (pp. 1~13) 神戸太郎
(学術講演) 学会・国際会議・協会等からの 依頼講演のうち、内容が学術的 なもので記録として残されて いるもの。 1) タイトル			○○学会全国大会、基 調講演	講演の概要を簡単に記入 ・・・・について解説し、今後の研究の方向性 を示した。
(口頭発表論文) 学会等で口頭発表した論文(講 演集等に掲載のものに限る)。 1) タイトル	単著		○○学会春季大会講演集	発表論文ごとに全ての著者名を記入 (概要は記入しない) 大阪孝子、神戸太郎
合 計 著書；○○冊、学術論文；○○編、国際会議論文；○○編、学術報告；○○編、学術講演；○○件、 口頭発表論文；○○編、				

注1) 学会論文賞等受賞のものはその旨明記のこと。注2) 頁は複数頁にわたってもかまわない。